

第53事業年度

(令和2年度)

# 事業報告書

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

# 第53事業年度事業報告書

(令和2年度)

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

当基金の令和2年度における当基金の事業の主な内容は、次のとおりである。

## I. 事業概況について

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、令和2年度開始早々に緊急事態宣言が発出され、5月下旬には全面解除されたものの東京・大阪大都市圏を中心に市中感染が続き、1月上旬に感染が広がる地域を対象に再び緊急事態宣言が発出された。

当基金においては、感染防止策として理事会・評議員会・監査等について書面もしくは一部リモートによる対応にて実施した（「V. 総会、理事会・評議員会及び監査について」「VI. 常任理事会・幹事会について」参照）。また、事務局の業務についても時差出勤・一部在宅勤務体制にて行った。

### 1. 契約数量について

年度当初の契約数量は、次表のとおり1,299,045.28トン（前年比100.8%、+9,973.04トン）となったが、その後、加入生産者の廃業等の解約により1,197.74トン（51件）減少した。

また、下期基金間移動による転出契約は件数30件（全農基金へ3件、商系基金へ27件）、数量1,252トン（全農基金へ132トン、商系基金へ1,120トン）となった一方、転入契約は件数10件（全農基金から3件、商系基金から7件）、数量707トン（全農基金から231トン、商系基金から476トン）となり、差し引きすると契約件数20件の減少、契約数量545トンの減少となった。

この結果、令和2年度の確定契約数量は1,297,302.54トンとなった。

(単位：トン)

	当初契約数量	解約数量	基金間移動数量	確定契約数量
第1四半期	322,429.410	—	—	322,429.410
第2四半期	320,881.260	187.980	—	320,693.280
第3四半期	330,058.780	396.280	▲272.500	329,390.000
第4四半期	325,675.830	613.480	▲272.500	324,789.850
年度計	1,299,045.280	1,197.740	▲545.000	1,297,302.540

## 2. 準備財産について

### (1) 通常補填準備財産

#### ① 通常補填積立金

##### ア. 積立金の額（単価）

当年度の単位数量当たりの積立金及びその負担額については、第303回理事会並びに第227回評議員会（令和2年1月23日開催）において、トン当たり1,200円とし、その負担区分は以下のとおりに決議された。

負担区分	通常補填積立金の額
加入生産者	トン当たり400円
加入会員	トン当たり200円
契約会員	(注) トン当たり600円（含積増金400円）
計	トン当たり1,200円

また、新規加入者が既加入者との均衡を保つために納入する当年度の別途納付金については、トン当たり1,310円とした。

##### イ. 積立金の積立て

令和2年度における積立金の積立てについて以下のとおり実施した。

#### 【第1四半期】

第303回理事会並びに第227回評議員会（令和2年1月23日開催）において、第1四半期の積立金（1,200円／トン）は、全額免除とすることが決議された。

#### 【第2四半期】

第305回理事会並びに第228回評議員会（令和2年5月29日開催・書面審議）において、第2四半期の積立金（1,200円／トン）は、全額免除とすることが決議

された。

**【別途納付金】**

別途納付金（トン当たり1,310円）については、令和2年度分として令和2年6月30日に230,560円を全開連並びに全畜連より受け入れ、7月3日に2,509,698円を全酪連より受け入れた。

**【第3四半期】**

第307回理事会並びに第229回評議員会（令和2年7月30日開催・書面審議）において、第3四半期の積立金（1,200円／トン）は、全額免除とすることが決議された。

**【第4四半期】**

第308回理事会（令和2年10月27日開催・一部リモート）において、第4四半期の積立金（1,200円／トン）は、全額免除とすることが決議された。

この結果、当年度の通常補填積立金収入は2,740,258円となった。

② 価格差補填金の交付

**【第1四半期】**

当年度第1四半期に係る平均輸入原料価格がトン当たり27,655円となり、また、同四半期に係る基準輸入原料価格がトン当たり27,911円であるとの報告を受け、通常価格差補填金の交付の有無を判断する業務報告書第19条第1項の基準に照らし合わせた結果、当四半期においては、その交付基準を満たしていないため、通常価格差補填金の交付を行わないこととした。

**【第2四半期】**

当年度第2四半期に係る平均輸入原料価格がトン当たり25,349円となり、また、同四半期に係る基準輸入原料価格がトン当たり27,649円であるとの報告を受け、通常価格差補填金の交付の有無を判断する業務報告書第19条第1項の基準に照らし合わせた結果、当四半期においては、その交付基準を満たしていないため、通常価格差補填金の交付を行わないこととした。

**【第3四半期】**

当年度第3四半期に係る平均輸入原料価格がトン当たり25,078円となり、また、同四半期に係る基準輸入原料価格がトン当たり27,038円であるとの報告を受け、通常価格差補填金の交付の有無を判断する業務報告書第19条第1項の基準に照らし合わせた結果、当四半期においては、その交付基準を満たしていないため、通常価格差補填金の交付を行わないこととした。

#### 【第4四半期】

当度第4四半期に係る平均輸入原料価格がトン当たり29,669円となり、また、同四半期に係る基準輸入原料価格がトン当たり26,332円であるとの報告を受け、通常価格差補填金の交付の有無を判断する業務方法書第19条第1項の基準を満たしたため、第310回理事会並びに第232回評議員会（令和3年4月22日開催）において、単位数量当たりの通常価格差補填金の額を算出する業務方法書第20条第1項の規定に基づき検討した結果、令和2年度第4四半期に係る価格差補填金単価をトン当たり3,300円とすることが決議され、929,469,112円の交付を実施することとした。

この結果、当年度の通常価格差補填金支出合計は、929,469,112円となった。

#### ③ 基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移動について

令和2年度上期の基金間移動において、3基金間における業務方法書に基づき財源移動（精算）を行い、当基金の精算としては、全農基金から1,189,910円を受け入れ、商系基金へ1,277,290円を支払い、結果として87,380円のマイナスとなった。

また、令和2年度下期の基金間移動においても、同様に3基金間の財源移動（精算）を行い、当基金の精算としては、全農基金から265,320円を受け入れ、商系基金へ1,709,840円を支払い、結果として1,444,520円のマイナスとなった。

この結果、当基金の令和2年度基金間移動の精算による財源移動は、受入金1,455,230円、支出金2,987,130円となり、差引き1,531,900円の財源減少となった。

#### (2) 補填（通常補填）準備財産の運用益について

預金利息として39,827円を受け入れた。

## Ⅱ. 基金の運営について

法人会計における運用益として、預金利息（6,572円）並びに有価証券利息（322,280円）を計328,852円受け入れた。

また、契約会員（1号会員）から当初契約数量に対してトン当たり15円の会費（負担金）19,485,677円の納入を受けた。

なお、令和3年1月27日満期となった「利附農林債（2億円）」は定期預金（農林中央金庫、預入期間3年）へ移行し預け入れた。

### Ⅲ. 役員（理事・評議員）の補欠選任について

#### 1. 理事

理事の補欠選任については以下のとおり実施した。

理事 尾形 文清 氏より令和2年7月6日をもって理事を辞任する申し出により、役員選任規程に基づき、全国酪農業協同組合連合会から以下の補欠役員候補者の推薦があったので、令和2年度第1回臨時総会（令和2年8月31日開催）において当基金理事として選任した。

#### 新理事

ふくおか県酪農業協同組合（福岡県福岡市）	代表理事組合長	くさば 草場	てつじ 哲治
----------------------	---------	--------	--------

なお、定款第26条第2項により、当理事の任期は前任者の任期終了時の令和4年6月開催予定の定時総会の終結の時まで。

#### 2. 評議員

評議員の補欠選任については以下のとおり実施した。

- (1) 評議員 塚本 洋平 氏より令和2年3月31日をもって評議員辞任の届け出があり、評議員会に関する規程に基づき農林中央金庫から以下の評議員候補者の推薦があったので、第304回理事会（令和2年4月23日開催・書面審議）において当基金評議員として選任した。
- (2) 評議員 川嶋 一久 氏より令和2年6月25日をもって評議員辞任の届け出があり、評議員会に関する規程に基づき全国酪農業協同組合連合会から以下の評議員候補者の推薦があったので、第307回理事会（令和2年7月30日開催・書面審議）において当基金評議員として選任した。
- (3) 評議員 白井 靖彦 氏より令和2年10月27日をもって評議員辞任の届け出があり、評議員会に関する規程に基づき全国開拓農業協同組合連合会から以下の評議員候補者の推薦があったので、第308回理事会（令和2年10月27日開催）において当基金評議員として選任した。

#### 新評議員

農林中央金庫 食農法人営業本部	営業第四部副部長	よしはら 吉原	けいすけ 圭輔
酪農とちぎ農業協同組合（栃木県宇都宮市）	専務理事	くろかわ 黒川	まさみつ 政光
全国開拓農業協同組合連合会	事業推進部長	こうと 小宇都	よしのり 良則

なお、評議員会に関する規程第3条第3項により、当評議員の任期は前任者の任期終了時の令和4年3月末まで。

#### IV. 諸規定の改定について

第309回理事会並びに第231回評議員会（令和3年1月21日開催）において、監査規程の一部改定について、以下のとおり承認の決議を受けた。

##### 改定概要

当基金の監査は、当基金の社団法人から一般社団法人へ移行（平成26年4月1日）に伴い一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下、当法）に則った監査を実施しているが、移行時に当規程が改定されてなかったため改定した。

#### V. 総会、理事会・評議員会及び監査について

総会、理事会、評議員会及び監査を次表のとおり開催し、各議案について慎重審議の上議決された。

#### VI. 常任理事会・幹事会について

常任理事会、幹事会を次表のとおり開催し、所要事項について慎重審議した。

#### VII. 行政庁への報告事項について

業務運営に必要な資料を整備し、次表のとおり関係機関に報告し、基金制度の適正な運営を行った。

#### VIII. 会員数及び入会預り金の額について

会員の加入・脱退及び入会預り金は次表のとおりとなった。

表1. 総会（2回）

区 分	年 月 日	内 容
定 時 総 会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和2年6月29日	1. 第52事業年度（令和元年度）貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、キャッシュ・フロー計算書の承認の件 2. 第53事業年度 令和2年度の理事及び監事の報酬額の件 3. 第53事業年度 令和2年度の会費の額の件 4. 役員を選任の件
第1回 臨時総会 畜産基金事務所 (酪農会館)	令和2年8月31日	1. 役員の補欠選任の件



表2. 理事会（6回）、評議員会（4回）

区 分	年 月 日	内 容
第304回 理 事 会 ※書面審議	令和2年4月23日	1. 令和元年度第4四半期に係る価格差補填金について 2. 評議員の委嘱について 3. 令和2年度第2四半期積立金免除の事前手続きについて 4. 会員の異動について 5. 今後のスケジュールについて
第305回 理 事 会 第228回 評 議 員 会 ※書面審議	令和2年5月29日	1. 令和2年度通常価格差補填契約数量について 2. 令和2年度第2四半期に係る通常補填積立金免除について 3. 会員の異動について 4. 第52事業年度（平成31年度／令和元年度）事業報告の承認について 5. 第52事業年度（平成31年度／令和元年度）貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表と正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録、並びにキャッシュ・フロー計算書の承認について 6. 第53事業年度 令和2年度の理事及び監事の報酬額について 7. 第53事業年度 令和2年度の会費の額について 8. 第53事業年度 令和2年度事業計画書及び収支予算書の変更について 9. 第53事業年度 令和2年度定時総会の開催等について 10. 次期（令和2～3年度；2年間）役員（理事・監事）候補者について

区 分	年 月 日	内 容
第306回 理事会 ※書面審議	令和2年7月3日	1. 役付理事の選任について
第307回 理事会 第229回 評議員会 ※書面審議	令和2年7月30日	1. 令和2年度第1四半期（4－6月期）に係る価格差補填金について 2. 令和2年度上期における基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移管について 3. 令和2年度第2四半期以降に係る価格差補填数量契約の変更について 4. 評議員の委嘱について 5. 令和2年度第3四半期（10－12月期）に係る通常積立金免除について 6. 第53事業年度（令和2年度）第1回臨時総会の開催について
第230回 評議員会 ※書面審議	令和2年10月20日	第308回理事会（令和2年10月27日開催）の提案事項（報告事項4件、協議事項4件）について
第308回 理事会 ※リモート開催	令和2年10月27日	1. 令和2年度第2四半期（7－9月期）に係る価格差補填金について 2. 令和2年度下期からの基金間移動について 3. 令和2年度第3四半期以降に係る価格差補填数量契約の変更について 4. 令和2年度上期（4－9月期）業務執行について 5. 評議員の委嘱について 6. 令和2年度第4四半期（1－3月期）に係る通常積立金免除について 7. 保有有価証券（農林債）の満期に伴う取扱いについて 8. 業務規定（文書取扱規程、幹事会に関する規程、旅費規程）の一部改定について

区 分	年 月 日	内 容
第309回 理事会 第231回 評議員会 ※リモート開催	令和3年1月21日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和2年度上期事業概況</li> <li>2. 令和2年度上期監査報告</li> <li>3. 令和2年度第3四半期に係る価格差補填金の交付について</li> <li>4. 令和2年度下期基金間移動に伴う生産者持ち分の財源移管(精算)結果について</li> <li>5. 令和2年度第4四半期に係る補填契約数量の変更について</li> <li>6. 令和2年度4-12月期の業務執行について</li> <li>7. 会員の異動(加入・脱退)について</li> <li>8. 保有有価証券(農林債)の満期に伴う資金の定期預金への預入れ先について</li> <li>9. 第54事業年度(令和3年度)通常補填積立金(単価)及びその負担割合、並びに別途納付金について</li> <li>10. 第54事業年度(令和3年度)に係る通常補填積立金の取扱いについて</li> <li>11. 第54事業年度(令和3年度)事業計画書及び収支予算書の承認について</li> <li>12. 役員等の損害賠償責任一部免除契約の締結について</li> <li>13. 業務規定(規程)の一部改定について</li> <li>14. 第54事業年度(令和3年度)定時総会、理事会等の開催予定について</li> </ol>

表3. 監事監査（2回）、公認会計士監査（1回）、四半期末検査（4回）、月次検査（12回）

区 分	年 月 日	内 容
月次検査（3月）	令和2年4月1日	3月入出金及び残高検査
月次検査（4月）	令和2年5月11日	4月入出金及び残高検査
公認会計士監査	令和2年5月 8日、13日	第52事業年度公認会計士監査
四半期末検査 ※書面	令和2年5月15日	令和元年度第4四半期末残高証明照合 予算実績対比（全畜連）
監 事 監 査 ※書面	令和2年5月19日	第52事業年度決算監査
月次検査（5月）	令和2年6月3日	5月入出金及び残高検査
月次検査（6月）	令和2年7月3日	6月入出金及び残高検査
月次検査（7月）	令和2年8月4日	7月入出金及び残高検査
四半期末検査	令和2年8月25日	令和2年度第1四半期末残高証明照合 予算実績対比（全酪連）
月次検査（8月）	令和2年9月2日	8月入出金及び残高検査
月次検査（9月）	令和2年10月2日	9月入出金及び残高検査
月次検査（10月）	令和2年11月2日	10月入出金及び残高検査
四半期末検査	令和2年11月13日	令和2年度第2四半期末残高証明照合 予算実績対比（全開連）
監 事 監 査 ※リモート	令和2年11月24日	令和2年度上期監事監査

区 分	年 月 日	内 容
月次検査（11月）	令和2年12月2日	11月入出金及び残高検査
月次検査（12月）	令和3年1月5日	12月入出金及び残高検査
月次検査（1月）	令和3年2月3日	1月入出金及び残高検査
四半期末検査	令和3年2月19日	令和2年度第3四半期末残高証明照合 予算実績対比（日鶏連）
月次検査（2月）	令和3年3月2日	2月入出金及び残高検査

表4. 常任理事会（6回）、幹事会（5回）

区 分	年 月 日	内 容
第317回 常任理事会 第420回 幹事会 ※書面	令和2年4月16日	報告事項 1. 検査・監査状況 協議事項 1. 令和2年4月23日開催「第304理事会(書面審議)」付議事項の検討
第318回 常任理事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和2年5月21日	報告事項 1. 検査・監査状況 2. 令和2年度通常補填数量契約 協議事項 1. 第53事業年度定時総会について 2. みなし決議（書面審議）による第305回理事会、第228回評議員会への議題の検討
第319回 常任理事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和2年6月29日	協議事項 1. みなし決議（書面審議）による第306回理事会の開催及び議案について
第320回 常任理事会 第421回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和2年7月17日	報告事項 1. 検査監査状況 協議事項 1. みなし決議（書面審議）による第307回理事会、第229回評議員会への議題の検討
第321回 常任理事会 第422回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和2年10月27日	報告事項 1. 検査監査状況 協議事項 1. 第308回理事会への議題の検討

区 分	年 月 日	内 容
第322回 常任理事会 第423回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館)	令和3年1月18日	報告事項 1. 検査監査状況 協議事項 1. 第309回理事会、第231回評議員会の議題の検討
第424回 幹事会 (場所) 全酪連役員会議室 (酪農会館) ※全国連畜産基金担当者打合せの合同開催	令和3年3月5日	協議事項 1. 令和3年度通常補填積立金の積立期限について 2. 『鳥インフルエンザ・豚熱感染』に係る令和3年度数量契約の期中変更について

表5. 行政庁への報告事項

区 分	年 月 日	内 容
<p>国 税 庁 課 税 部 審 理 室 長</p>	<p>令和2年6月29日</p>	<p>当基金が行う配合飼料の価格差補填事業に係る資金の令和元年度／平成31年度の収支状況について（報告） 平成29年12月18日付、課審6-13、課審5-16により国税庁長官から指定を受けている配合飼料価格差補填業務に係る資金のうち、令和元年度／平成31年度における収支状況を報告した。</p>
<p>農 林 水 産 省 生 産 局 長</p>	<p>令和2年4月17日  令和2年6月29日  令和2年7月17日  令和2年10月15日</p>	<p>通常補填積立金の令和2年度第2四半期の免除を申請した。  上記のとおり国税庁課税部審理室へ当収支状況を報告した旨を通知した。  通常補填積立金の令和2年度第3四半期の免除を申請した。  通常補填積立金の令和2年度第4四半期の免除を申請した。</p>



表6. 会員数及び入会預り金の額

会員の資格		1号会員	2号会員	3号会員	4号会員	計	
会 員 数	令和元年度末現在	4	217	2	71	294	
	増加	加 入		1		1	
	減少	合 併		2			2
		脱 退		5			5
	令和2年度末現在		4	211	2	71	288
入 会 預 り 金 の 額 (千円)	令和元年度末現在	152,340	6,300	180,000	2,000	340,640	
	増加	加 入		10		10	
	減少	脱 退		110		110	
	令和2年度末現在		152,340	6,200	180,000	2,000	340,540

【会員異動の内容】

1. 加入会員(1会員、入会預り金1口)

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	加 入 日
加美よつば農業協同組合	2号会員	全酪連	1	令和3年2月10日

2. 合併会員

(1) 那須箒根酪農業協同組合

	会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	合 併 日
合併前	北那須酪農業協同組合	2号会員	全酪連	1	—
	箒根酪農業協同組合	2号会員	全酪連	1	—
合併後	那須箒根酪農業協同組合	2号会員	全酪連	2	(令和2年1月1日)

(2) 東宗谷農業協同組合

会 員 名		会員区分	所属団体	入会預り金口数	合 併 日
合併前	東宗谷農業協同組合	2号会員	全酪連	2	—
	中頓別町農業協同組合	2号会員	全酪連	1	—
合併後	東宗谷農業協同組合	2号会員	全酪連	3	令和3年3月1日

3. 脱退会員(5会員、入会預り金11口)

会 員 名	会員区分	所属団体	入会預り金口数	加 入 日
兵庫県開拓農業協同組合連合会	2号会員	全開連	7	令和2年5月29日
赤南酪農業協同組合	2号会員	全酪連	1	令和2年5月29日
飯南酪農農業協同組合	2号会員	全酪連	1	令和2年5月29日
佐久酪農業協同組合	2号会員	全酪連	1	令和2年6月30日
夢みなみ農業協同組合	2号会員	全畜連	1	令和3年1月29日

区. 役員名簿

令和3年3月31日現在

理事監事の別	氏名	出身会員		常勤・非常勤
		名称	役職等	
理事長	砂金甚太郎	全国酪農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
副理事長	岡田一弘	マルイ農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
専務理事	深井厚夫	全国酪農業協同組合連合会		常勤
理事	小谷英穂	全国酪農業協同組合連合会	常務理事	非常勤
理事	山口長一	山形県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	草場哲治	ふくおか県酪農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	村上進	全国開拓農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	菊地文夫	栃木県開拓農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
理事	杉原健一	日本養鶏農業協同組合連合会	代表理事副会長	非常勤
理事	白岩茂樹	全国畜産農業協同組合連合会	代表理事専務	非常勤
理事	斉藤功	茨城県畜産農業協同組合連合会	代表理事会長	非常勤
監事	小林幹男	赤城酪農業協同組合連合会	代表理事副会長	非常勤
監事	坏幸一	岩手花平農業協同組合	代表理事組合長	非常勤
以上 理事 11名 監事 2名 計 13名				

## X. 評議員名簿

令和3年3月31日現在

氏 名	出 身 会 員	
	団 体 名	役 職
高 橋 春 男	標 茶 町 農 業 協 同 組 合	参 事
伊 藤 重 敏	北海道チクレン農業協同組合連合会	代表理事理事長
中 村 益 実	青森県畜産農業協同組合連合会	参 事
黒 川 政 光	酪農とちぎ農業協同組合	専 務 理 事
吉 原 圭 輔	農 林 中 央 金 庫	食農法人営業本部 営業第四部副部長
竹 田 実	広島中央養鶏農業協同組合	代表理事組合長
近 藤 昌 伸	岐阜県酪農農業協同組合連合会	常 務 理 事
山 崎 正 典	全国酪農農業協同組合連合会	購買生産指導部長
小宇都 良 則	全国開拓農業協同組合連合会	事業推進部長
鈴 木 崇 之	日本養鶏農業協同組合連合会	事業部事業課長
露 崎 正二郎	全国畜産農業協同組合連合会	事 業 部 長
以 上		11名